

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	11.社会教育施設整備事業		
項	5.社会教育費	細事業名	3.中央公民館整備費		
目	1.社会教育総務費	担当課・係	中央公民館	(執行課: 中央公民館)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	88,200	要 求									88,200
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/だれでも楽しく学習できるまちづくり/生涯学習環境が充実したまちにし						
	【施設の整備・改修に関する業務】	施策体系コード		事業番号					
	公民館を安全で使いやすい施設とするために、老朽化した施設の改修や備品の整備等を行います。	総事業費	241,500千円			事業期間	平成20年度～平成21年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			0	0	72,450	169,050	0		
		(事業実施に関する根拠法令)							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 築31年の中央公民館の空調・便所・消火栓等改修工事を行う。	(事業の目的) 安全で快適な学習環境を提供する。	(事業の効果) 故障箇所や危険箇所が改善される。地域住民に充実した生涯学習活動のための場所と機会を提供することができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 中央公民館は建築後31年を経過しているが、一度も大規模改修をしたことがないため、老朽化に伴う不具合箇所が増えている。限られた予算の中、職員一同英知を結集し鋭意対応しているが、危険箇所が増大し利用者に不便をかけてしまっている。ファシリティマネジメントの考え方をういて進めてきた平成19年8月28日契約「中央公民館改修設計業務委託」による設計に基づいた工事を行い「この先20～30年持つ施設」へと改修する。